

電動乗用ラジコン



乗用出来る年齢基準

運転操作 3-8歳

メルセデスベンツ 300S

取扱説明書

AIJYU TOYS スマホで読取り

電動乗用ラジコン

メルセデスベンツ300S[LS618]の

組立て動画はコチラ →

Check the assembly Movie!

組装视频!

●PCの方は以下にアクセス下さい。

<https://aijyu-support.tank.jp/rc-ls618/>



⚠ 注意 (ちゅうい) 必ずお守りください。

- 公園や敷地内など、公道以外の安全な場所でご使用ください。また、安全のために必ず大人の方が付き添い、いつでも危険を回避できるような場所にしてください。
- 必ず大人の方が組み立ててください。また組み立て中はお子様を近づけないようにしてください。小さな小部品があり、誤飲・窒息の危険があり、大変危険です。
- 大切な情報が含まれていますので、取扱説明書は大切に保管してください。



くちにいれない



みずにあらさない



ひにちかづけない



まきにつけない



おとなといっしょ

商品改善のため、予告なく製品の仕様・色など変更する場合がございます。

また、中国国家標準であるGB6675/GB19865の玩具安全基準の認証を受けています。

本製品のロゴおよび商標はMercedes-Benz Customer Solutions GmbHよりライセンスを取得しています。

Manual: 2511 LS618

1.仕様

商品名		電動乗用ラジコン メルセデスベンツ 300S [LS618]
ライセンス		メルセデスベンツ
対象年齢		3～8歳
体重制限		約30kg
乗車人数		お子様1名
車体寸法	全長	約130cm
	全幅	約60cm
	全高	約55cm
車体重量		約17.5kg
バッテリー		12V7Ah
充電時間		約6～8時間
満充電時の走行時間		約1時間 ※ご使用状況で変わります。
モーター		モーター×2
駆動輪		後輪駆動(2WD)
走行速度		約2.5～3.5km/h ※ご使用状況で変わります。
コントローラー電源		単四電池×2本(別売り)
コントローラー通信範囲		約5メートル
使用温度範囲		0～50℃
製造国		中国

2. ご使用上の注意

- ご使用いただく上で大切な内容が記載されています。
本書をよくお読みいただき、正しくご使用ください。



注意

- ・ご使用の際は必ず大人の方が付き添い安全を確認してください。
- ・公道での使用は絶対に行わないでください。
- ・お子様には必ずヘルメットを着用させ、安全な服装で乗車させてください。
- ・本書の内容をよく理解してからご使用してください。

01. ご使用中は必ず大人の方が付き添い、安全を確認してください。
02. お子様を乗車させる前に周りが安全かどうかを確認し乗車させてください。
03. 乗車するお子様にヘルメットの着用をさせてください。
04. 乗車するお子様は走行時に駆動部に巻き込まれないような服を着用させてください。
05. 乗車するお子様を走行中に立ち上がらせないようにしてください。
06. 走行中にお子様タイヤやタイヤ付近に触れさせないように注意してください。
07. 道路の近くや歩道でもご使用は大変危険なので絶対にしないでください。
08. 落下の危険性のある場所、水辺付近ではご使用しないでください。
09. 雨天時や路面が濡れている場所、水辺付近ではご使用しないでください。
10. アスファルトやコンクリートなど路面が滑らかな場所でご使用ください。
11. 夜間など暗い場所でのご使用はしないでください。
12. 前進から後進へ走行を切り替える際は完全に停止させてから切り替えてください。
13. 充電は必ず大人の方が行ってください。
14. 乗車の際は重量制限及び年齢制限を守って正しくご使用ください。
15. 電子回路を改造したり、別の電子部品を取り付ける改造は行わないでください。
16. 大人の方はお子様に安全に乗る手順をよく指導してから乗車させてください。
17. 異常を発見したらすぐに使用を中止してください。
18. 定期的に車体の電気配線に問題が無い点検してください。
19. ご使用後は必ず電源をお切りください。
20. 長期間で使わない場合でも定期的に充電を行ってください。

ダンボール 保管のお願い

大型商品の為、運送事故や初期不良が出た場合、返送に梱包が必要となります。
そのため、商品到着後1週間は梱包ダンボールを廃棄しないでください。
初期不良や修理などで梱包用ダンボールを希望する場合は別途ダンボール代及び送料が必要となります。(3,000円※手数料込)

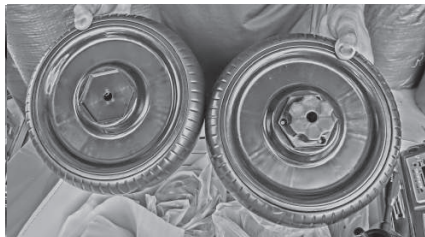
3. 組み立て手順(1)

3-1. タイヤの取り付け

※ タイヤには前輪タイヤと後輪タイヤがあります。お間違えの無いように正しく取り付けてください。

前輪タイヤ

タイヤ中心部には何も付いていません。



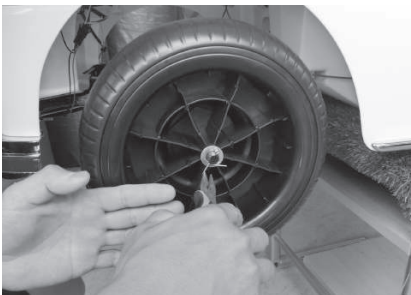
後輪タイヤ

タイヤ中心部に歯車状のパーツが付いています。

- ① 前輪タイヤ取付軸に付属のワッシャーを1枚取り付けてください。



- ② タイヤを差し込み、付属のワッシャーを1枚取り付けてください。
取付軸の先端の穴に割りピンを差し込み、ペンチなどで曲げて固定してください。
※ タイヤが回りやすいように若干の隙間があります。



- ③ ホイールのツメをタイヤ側の差込口に差し込み固定してください。



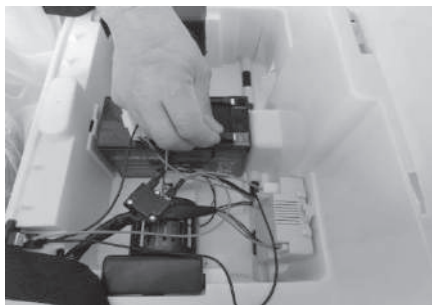
3. 組み立て手順(2)

- ④ 後輪タイヤはワッシャーを取り付けず、そのまま後輪タイヤを差し込んでください。
- 後輪タイヤの歯車部をモーターユニットの歯車部とにしっかりとハマるように差し込み、取付軸の先端の穴に割りピンを差し込みペンチなどで曲げて固定してください。
- 最後にホイールを固定してください。



3-2. バッテリー配線の接続

- ① シートの取り付け部下にあるバッテリーの端子と外れている配線端子を接続してください。

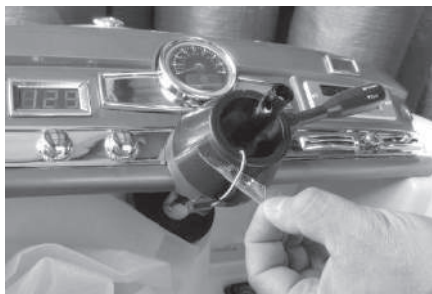


- ② 電源ボタンを押し、電源が ON になるか確認してください。
- 正しく接続されていればエンジン音が鳴り、隣のパネルに電圧が表示されます。
- ※ 電源が ON にならない場合はバッテリー配線が正しく奥までささっているか確認してください。端子が緩い場合はペンチなどで端子を潰して固定してください。



3-3. ハンドルの取り付け

- ① 車体側ハンドル取付部にテープで固定されている配線ケーブルを取り外してください。
- ※ このとき、配線ケーブルが本体側の隙間に落ちないように注意してください。



3. 組み立て手順(3)

- ② ハンドルに取り付いているネジとナットをプラスドライバーで取り外してください。



- ③ 本体側配線端子とハンドル側配線端子を接続してください。



- ④ 配線ケーブルを挟まないように本体側の穴に押し込みながら、ハンドルを本体側ハンドルシャフトに差し込んでください。



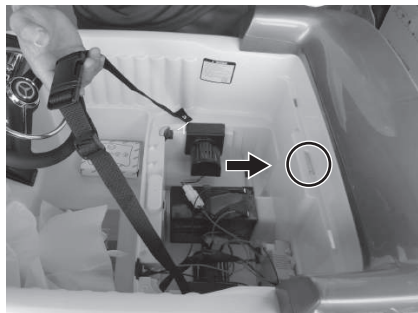
- ⑤ ハンドルシャフトの穴とハンドルの穴を合わせ、その穴に②で取り外したネジを差し込みナットで固定してください。
※ ネジを差し込む際はハンドルの穴が丸、ナットは六角形になっている側に差し込んでください。



3. 組み立て手順(4)

3-4. フロントシールドの取り付け

- ① 座席取付位置後側にある差込穴1ヶ所に座席シートのツメを差し込んでください。



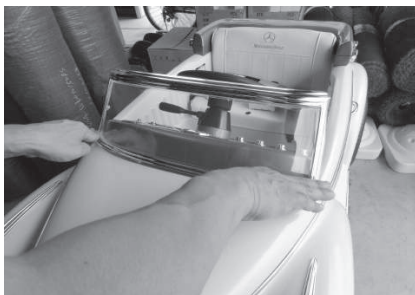
- ② 座席シート前側に付いている固定用ネジをプラスドライバーで締めて固定してください。



3. 組み立て手順(5)

3-6. その他パーツの取り付け

- ① フロントシールドを車体取付位置に差し込んでください。



- ② サイドミラーをフロントシールド横の取付穴に差し込んでください。
※ サイドミラーは左右あるので間違えないように注意してください。



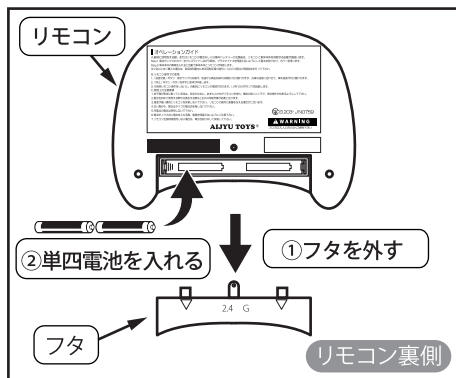
- ③ エンブレムを車体前方の取付穴に差し込んでください。



4. リモコンについて(1)

4-1. リモコンに電池を入れる

- 単四電池(別売り)を2本ご用意ください。
- ① フタのネジを外し、後方へスライドするようにして外してください。
- ② 電池BOXに単四電池の極性に注意して2本入れてください。
- 電池を入れたら、再度フタをリモコンにはめ、ネジをとめてください。



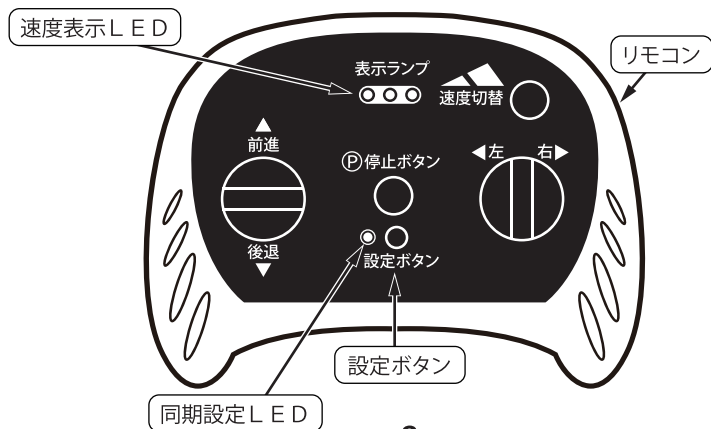
4-2. リモコンの同期方法

< 1台のみ利用の場合 >

- リモコンに電池を入れて、表面の速度表示LEDが点灯または点滅をしているとき、車体の始動ボタンを入ると自動的に同期いたします。
- ※ リモコンと車体は約2m以内に近づけて同期してください。

< 複数台ご利用の場合 > ※それぞれのリモコンと車体で同期させる方法です。

- 同期は1台ずつおこなってください。
- 車体の電源はOFFにしておきます。
- リモコンの設定ボタンを同期設定LEDが点滅するまで長押しし、点滅後に同期させたい車体の始動ボタンを押してください。
- 同期が成功すると同期設定LEDが消灯し、リモコン操作ができるようになります。
- ※ 同期設定LEDが点滅したままの場合は失敗です、上記の作業を再度行ってください。



4. リモコンについて(2)

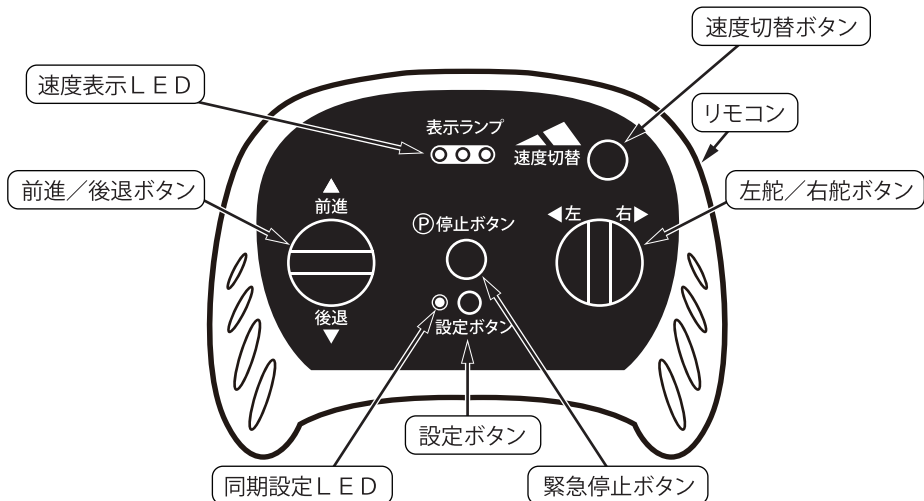
4-3. リモコンの操作方法

○リモコンの電源ON／OFFについて

- ・ 電源ON：どれかひとつのボタンを押せば電源が入ります。
- ・ 電源OFF：ボタン操作せず約30秒ほど経過すると自動的に電源が切れます。

リモコンの操作は必ず大人の方がおこなってください。

リモコンの操作は車体から約5m以内でおこなってください。



前進／後進ボタン・・・ボタンに応じて車体を前進／後進できます。

左舵／右舵ボタン・・・ボタンに応じてタイヤが左右に舵取りできます。

速度切替ボタン・・・ボタンを押すことで速度が3段階に切り替ええます。

速度表示LED・・・現在の速度状態を確認できます。

フラッシュ点灯：高速スピード

早い点灯：中速スピード

ゆっくりな点灯：低速スピード

緊急停止ボタン・・・ボタンを押すことで車体を緊急停止できます。(LED点滅)

再度押すことで緊急停止解除となります。(LED点灯)

※ 一度緊急停止状態になると、解除するまで車体操作ができなくなります。

※ 車体の電源を ON/OFF にしても解除されませんので、車体が動かなくなった場合はリモコンのランプ点滅を確認し、緊急停止状態を解除してください。

5. 車体の操作方法(1)

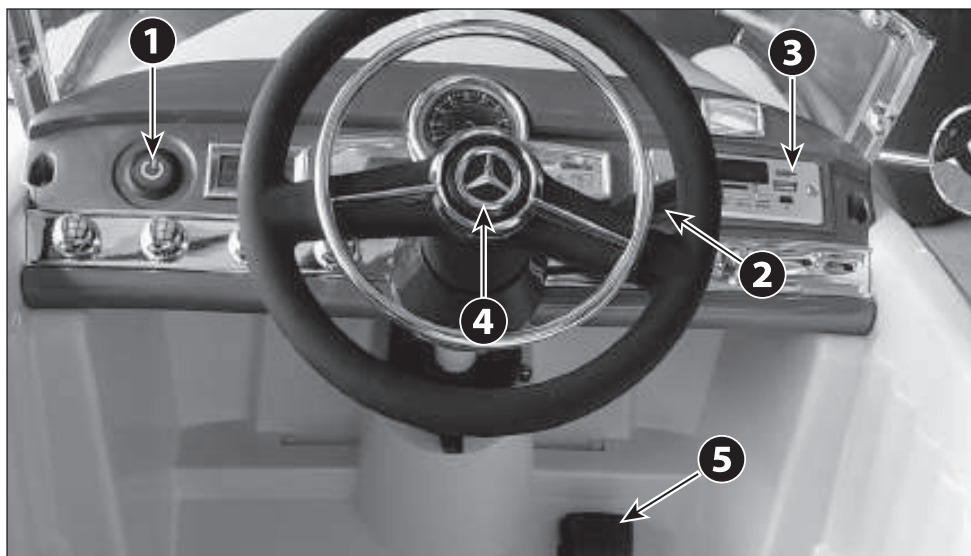
5-1. 運転について

○ 運転場所について ※ 必ずお守りください。

運転操作は3歳以上が対象です。3歳以上でも運転に慣れないお子様は乗せないでください。

車の往来が無い公道以外の安全な場所でご使用ください。

必ず大人の方が付き添い、いつでも危険を回避できる範囲にいてください。



① 始動スイッチ：電源の ON / OFF を切り換えできます。

② シフトレバー：前に倒す…アクセルを踏むと前進します。

後に倒す…アクセルを踏むと後進します。

前進と後進を切り替えるときは必ず車体を停止させてからおこなってください。走行中に切り替えると故障の原因になります。

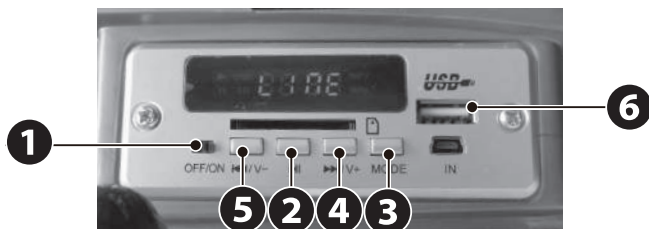
③ 音楽パネル：次のページをご覧ください。

④ サウンドボタン：音楽またはホーンが鳴ります。

⑤ アクセルペダル：踏むことで車体が前進または後進します。

5. 車体の操作方法(2)

5-2. 音楽パネルの操作方法について



① ON / OFF スイッチ：

音楽パネルの電源を ON / OFF することができます。

② 再生 / 一時停止ボタン：

押すことで音楽を再生 / 一時停止することができます。
長押しでラジオ局を検索することができます。

③ モード切替ボタン：

押すことで USB / Bluetooth / ラジオを切り替える
ことができます。

④ 曲送りボタン：

押すことで次の曲に変えることができます。
長押しで音量を大きくすることができます。

⑤ 曲戻しボタン：

押すことで前の曲に戻すことができます。
長押しで音量を小さくすることができます。

⑥ USB スロット：

音楽データの入った USB フラッシュメモリを接続する
ことで音楽を再生することができます。

※ 音楽データは MP3 タイプのものに限ります。

※ 音楽データはフォルダ分けせずそのまま入れてください。



注意

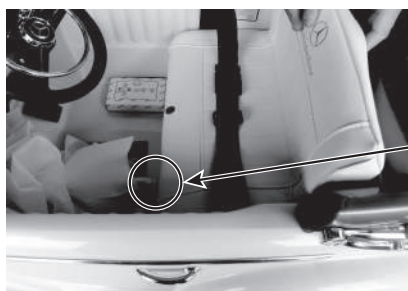
○ USB フラッシュメモリで音楽が鳴らない場合は以下をご確認ください。

- ・音楽データをフォルダ分けしていませんか？
→ メディアの直下に音楽データを保存してください。
- ・MP3 以外のデータではありませんか？
→ MP4・WMA などの音楽データは対応していません。MP3 形式に変換してください。
- ・スマートフォンを直接接続していませんか？
→ スマートホン等の音楽を再生することはできません。
USB フラッシュメモリを使用してください。

※ 上記を確認しても再生しない場合は、ご使用の USB フラッシュメモリを違うものに変えて試してください。メーカーの仕様で再生しない場合がございます。

※ 海外仕様のため、一部ボタンの仕様が異なる場合がございます。

6. 充電方法



充電口

※ 必ず付属の充電器を使用してください。

- ① 座席シートの左下にある充電口に充電器の端子を差し込んでください。
- ② 充電器のプラグを家庭用 100V コンセントに差してください。

○ 充電時間について

- ・ バッテリーの残量がゼロの状態から満充電まで約 6 ～ 8 時間程度かかります。
- ・ 充電が始まると充電器の LED ランプが赤く点灯します。
- ※ ランプが点灯するまでに数十秒かかる場合があります。
- ・ 充電が完了すると充電器の LED ランプの色が緑に変わります。
- ※ LED ランプがいつまでも緑に変わらない場合または LED ランプが赤く点滅している場合は充電器の故障またはバッテリーの劣化が考えられます。ご購入した店舗へご相談ください。

⚠️ ご注意! ※必ずお守りください。

- 充電作業は必ず大人の方がしてください。
- 日陰の涼しい場所で充電してください。直射日光の当たる場所や気温の高い場所で充電をしないでください。
- 既定の充電時間（約 6 ～ 8 時間）をお守りください。規定より長く充電すると過充電となり、バッテリーの急激な劣化、内部ガスが発生してバッテリーが破損するなど故障の原因となります。
- ※ 充電器の LED ランプが赤の点灯状態でも既定の時間を超えて充電しないでください。
- 家庭用 100V コンセントをご使用ください。（200V はご使用できません。）
- 他メーカーの充電器を使用しないでください。車体の破損や加熱などにより火災の原因になるなど大変危険です。
- 充電器やバッテリーを分解しないでください。
- 長期間ご使用されない場合は、最低でも月に一度充電をしてください。過放電となりバッテリーの劣化の原因となります。

7. 故障かなと思ったら

こんなとき(症状)	調べるところ	直しかた
本体が動かない	平坦な場所で走行していますか。	平坦な場所に移動するか、小石などタイヤ下に噛んでいないか確認してください。
	荷重制限はオーバーしていませんか。	全ての車体にかかる積載荷重が30kgを超えないようにしてください。
	充電はされていますか。	車体を始動させて、車体LEDディスプレイの電圧を確認してください。通常は12V以上になります。それ以下なら充電をおこなってください。
	充電器の端子が車体に接続されていませんか。	充電器の端子が車体に接続されていると動作しません。取り外してください。
	電気の配線は問題ありませんか。	シート下のバッテリーの配線など、バッテリー端子以外の各配線端子が確実に接続されているか、確認してください。※バッテリー付近の制御ユニットやモーターユニットにつながる端子など確認してください。 → 配線端子同士を手で挿し込みなおしてください。 → 配線端子から配線がゆるんでいないか手で配線を軽くひっぱってください。抜けるようであれば、配線を端子に挿し込んでください。
動きが鈍い	バッテリーが消耗していませんか。	充電して下さい。
	荷重制限はオーバーしていませんか。	全ての車体にかかる積載荷重が30kgを超えないようにして下さい。
充電ができない	バッテリーの寿命ではありませんか？	使用を中止して、販売店にご相談下さい。
	充電器のコネクターが外れていませんか。	充電器などのコネクターを確認して、確実に接続して下さい。
	充電器のコードが断線していませんか。	使用を中止して、販売店にご相談下さい。

8. MEMO

■故障やメンテナンスなどのために、ご注文情報を控えておきましょう。

項 目	内 容
ご購入店舗	
ご購入年月日	年 月 日
ご注文様お名前	
ご利用者様お名前	
ご注文番号	

■メンテナンス履歴

年 月 日	内 容
年 月 日	
年 月 日	
年 月 日	
年 月 日	
年 月 日	

■MEMO

AIJYU TOYS

【配送ダンボール】 保存のお願い

お届け時のダンボール箱は、初期不良や修理を依頼をする際に輸送に必要となりますので、最低一週間は捨てずに保管するようお願いいたします。

万が一ダンボールを捨ててしまった場合は、初期不良の場合であっても配送ダンボール代が発生いたします。（ダンボール代 3,000 円）

※ 宅配業者より梱包されていない商品の引取をお断りされますので、必ずお守りいただけますようお願い申し上げます。

【ご相談におけるお客様に関する情報のお取り扱いについて】

- ・お客様の個人情報やご相談内容を、その対応や修理確認などのために利用し残すことがあります。
- ・個人情報やご相談の記録を適切に管理し、正当な理由がある場合を除き、第三者に提供しません。

修理・取扱い・手入れなどはまず、お買い上げの販売店へ ご相談ください。

株式会社アイジュ

〒939-1302 富山県砺波市東石丸 446 番地 1